

プジョー206 CCをより快適に

XRSLモジュールってなに？

ルーフスイッチをずっと押さえていなければならぬのはやっぱり面倒じゃないですか？ このXRSL (eXtended Roof Switch Lock)を使うとワンタッチでルーフが動くようになります。わざわざスイッチの固定はもう必要なくなります。さらにこのモジュールでルーフの開閉は時速30キロまで可能になり、その上パワーウインドーをより快適に使える機能が加わります。すべてのモデルの206CCで使用可能です。



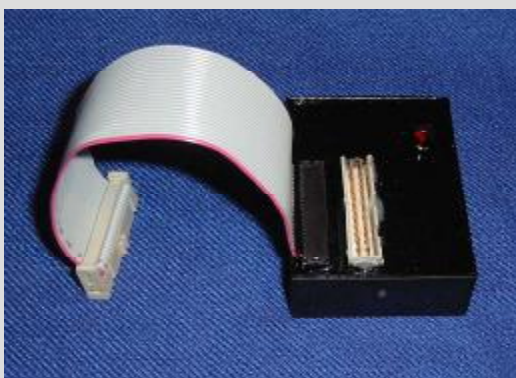
特徴（詳しくは裏をごらんください）

- 開閉時にルーフスイッチを自動的に固定
- ルーフスイッチを触ることでもいつでも停止や反転が可能
- スwitchのコンピュータ制御による監視で、夏でも冬でも正確な作動
- 簡単にオンオフ設定が可能（入庫のときなど）
- ***NEW*** ルーフは時速30キロまで操作可能（設定可）
- ***NEW*** ウインドウはルーフ解除時に自動降下（設定可）
- ***NEW*** ルーフ収納時の機能：スイッチを短く押す＝ルーフ収納
スイッチを長く押す＝ルーフ収納、ウインドウ上昇（ルーフ固定なしでも可）
- ***NEW*** 助手席側ウインドウ、リアウインドウとも自動化（設定可）

モジュールの取り付けは？

モジュールはトランクルームの内装の下にあるルーフ開閉機構のすぐ横に取り付けます。ケーブルを切ったりつなげたりする必要はありません。モジュールはただはめ込むだけです。取り付けは付属の説明書に従えば、およそ15分くらいで簡単に終わります。特別な工具は不要です。XRSLはRREモジュールと組み合わせることができます。

さらに詳しい情報は次のURLをご覧ください www.cc-module.com/flyer .



安全上の注意：

- ルーフの動きによってけがをする危険があるので、ルーフスイッチに手が届く範囲にいてください！
- 見通しの効く直線で使ってください、作動中は曲がらないように！
- 作動中は加速・減速はしないでください！
- 突風など風が強いときには使用しないでください！
- モジュールを作動させることにより、自動車の作動許容範囲超えや保証要求の権利を失う可能性があります。また 当該国の道路交通規則および道路交通許可規則に抵触する可能性があります。
- 使用の責任は使用者にのみあります！けがや器物の破損に関する責任は負いかねます。

XRSLモジュールの技術情報:

機能:

- 開閉時のルーフスイッチ自動固定
- ルーフスイッチを触ればいつでも停止や反転が可能
- コンピュータ制御でスイッチを監視しているので、夏でも冬でも正確な作動
- ルーフは時速10,20,30キロで開閉可能 (設定可)
- ウィンドウはルーフ解除時に自動で降下 (設定可)
- ルーフ収納時の新機能: スwitchを短く押す = ルーフ閉
長く押す = ルーフ閉、ウィンドウ上昇 (ルーフ固定なしでも可)
- 助手席側ウィンドウ、リアウィンドウまで自動化 (設定可)
- 簡単にオンオフが設定可能 (入庫のときなど)
- 車内からのメニューによる快適な調整が可能
- XRSLはアップデートも可能。2004年1月に機能の拡張を予定

品質と経験:

- XRSLは自動車のウィンドウおよびルーフのスイッチの追加操作を行うものです。これは適合した16ビットRISCプロセッサによる制御によって可能になっております。XRSLは適切な場合に正しい動作を行うことのできる賢い同乗者のように振舞うとお考えください。
- みなさまに可能な限りの高い作動安全性、信頼性そして耐久性を提供するために、モジュールやソフトウェアの設計製造には多くの開発作業や経験が投入されています。
- つまりたんなる趣味によってできあがったものではなく、本物のプロのソリューションなのです。
- わたしたちwww.cc-module.comに関わる者は自動車関連エレクトロニクスの仕事を15年以上に渡って経験しています。
- 2001年以来のプジョー206CC関連の仕事もわたしたちの製品の不断の開発や改良にフィードバックされています。

技術的信頼性:

- XRSLは最新のCADとコンピュータシミュレーションの技術によって成立しています。つまり:
- 作動の確実性を高めるための干渉放射抑制技術の使用
- 干渉放射の抑制のための特殊な遮蔽技術の使用
- すべての入出力は妨害に対して確実にフェイルセーフに設置
- e1準拠の検査を準備中
- 接続されたすべてのコンポーネントに対する常駐の確実性チェック
- 診断のための自動エラー認識およびログ生成
- より高い水準のフェイルセーフを目的とする確実なソフトウェアエンジニアリング
- 重要な作動パラメータおよびシステム変動の常駐自己監視
- システム状態の確からしさチェック、電流の遮断に対する蓄積もサポート

保証 / 交換 / アップデート:

- XRSLの機能についての24ヶ月の保証
- 交換規定によるお取替え (送り返していただき、こちら www.cc-module.com から返送)
- 機能拡張のためのファームウェアのアップデートは2004年1月から可能になる予定。この場合も小額のアップデート費用で交換規定による実施 (送り返していただき、こちら www.cc-module.com から返送)。保証延長はありません。